

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI)

平成 27 年 6 月 通常総会 議案等

通常総会 など スケジュール

全員要予約(参加可能時間帯も書いてください) : iri@a-iri.org へ。

会員以外の方も、議決権はありませんが、ご参加頂けます。

今後の変更などの掲示 : <http://www.a-iri.org/iri-jp/>

- 【日時】 2015 年 6 月 20 日 (土) 於 IRI 本部 会議室
- 10:23 発 お迎え JR 稲毛駅 東口ロータリ手前右手に青色ステップワゴンで、山本 090-9232-9542。
総武線快速 品川駅 9:31 発、東京駅 9:44 発、稲毛駅 10:20 着下車。
- 10:30~13:00 「地球幸福憲章」ネットワーク (TEHCnet) 討論会 (軽昼食付) (参加歓迎)
(上記組織は NGO で、IRI と直接の組織的關係はありません。)
- 13:00~13:15 IRI 幸福社会研究所 (WHI) 所員・会員総会
- 13:23 発 お迎え JR 稲毛駅 場所・車・人 10:23 に同。総武線快速 品川駅 12:33 発、東京駅 12:44 発、
稲毛駅 13:21 着下車、山本 090-9232-9542。
- 13:30~14:50 IRI 「いやしのビル」企画委員会 討論会・総会 (全員参加歓迎)
- 14:55 記念集合写真撮影 (希望者 全員)
- 15:00~17:30 IRI 総会 (議決権は年会費事前納入済みの社員会員のみ、他の方傍聴可)
- 17:30~18:00 IRI 本部内 実験室見学/懇談 (全員参加可) / この間 IRI 理事会
- 18:00~20:00 懇親会 場所 IRI 本部 懇親会費 当日徴収 2 千円 (全員参加歓迎)

問合わせ先 :

IRI 理事長 山本幹男 nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 FAX 043-255-9143

IRI 本部 : 事務局 iri@a-iri.org 高木治 事務局長 takagi@a-iri.org

電話 043-255-5481 FAX 043-255-5482

出欠、書面表決、委任状提出先 : IRI iri@a-iri.org FAX 043-255-5482

<IRI 本部所在地>

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 4 階 40A IRI

電話 : 043-255-5481 FAX : 043-255-5482

地図ご参照 : <http://www.a-iri.org/iri-jp/irimap.pdf>

(1 階がコンビニ・スリーエフの白い小規模 5 階建て、ビルの手前を左折し 右に入口)

JR 総武線快速 稲毛駅 東口徒歩 15 分。東口からのバスで 「ファミリーハイツ行き」 もしくは
「草野車庫行き」 バス停 園生団地入口前 直前。

総 会 議 案

1. 審議事項

1.1 平成 26 年度 事業報告 (案) <資料① p.2>

1.2 平成 26 年度 決算報告 (案) <資料② p.9>

(1) 平成 25 年度活動計算書の訂正 (2) 活動計算書 (3) 貸借対照表 (4) 財産目録

1.3 平成 26 年度 監査報告 (案) <資料③ p.13> <監査報告書 p.21>

1.4 平成 27 年度 事業計画 (案) <資料④ p.13、⑧組織表・組織図 p.19,20>

1.5 平成 27 年度 予算計画 (案) <資料⑤ p.16>

(解説) 予期せぬ大きな委託などが入り、予算額をオーバーして使用するためには、総会を
再度開き承認を得なくてはならないので、決してオーバーしない金額を入れてある。

通常での実施は、参考資料 : 平成 27 年度 活動予算書 「実施指針」 <資料⑥ p.17> に沿う。

1.6 平成 27 年度 役員選出 (案) <資料⑦ 「役員名簿」 p.18>

2. 討議事項

2.1 今後の発展方向など

2.2 その他

1.1 平成 26 年度 事業報告 (案) <理事会/総会 審議事項①>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の報告

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、代替医療、人間の潜在能力、理念政策、未来創造予測、等に関する研究と成果の普及を行った。
- (2) 保健、医療、福祉事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保険・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等を行った。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	100	国内外一般人多数	15,563
保健、医療、福祉事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合医療・代替医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	21,864
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催、関連出版等支援、等	通年	東京、神奈川	50	国内外研究者、一般人多数	5,402

平成 26 年度 事業報告

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

本部 ならびに 情報・研究センター 報告

本部 報告 (在 千葉市稲毛区園生町)

- 事業計画の推進** 以下の当法人の事業計画を統括し、推進した。
- 他法人化の検討** NPO 以外の、他の法人化 社団法人や財団法人 との利害得失の検討を継続した。
- 本拠ビル計画** (仮称)「いやしのビル」構想 を、予算処置を含め継続した。

本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想

「いやしのビル」計画企画委員会(IP)を 2013 年 6 月 IP 設立以来、毎年の IRI 定例総会の承認を得て、「保健、医療、福祉事業」等に位置付け、情報研究センター内に「いやしのビル」計画企画委員会を立ち上げ、予算処置を含め、推進してきた。

IRI 全体の本拠との関連が深く、規模が大きいので、特別に、本部の項目に記す。

この 1 年間、「いやしのビル」計画企画委員会(IP)・討論会・戦略会議など十数回の会議を開催し、推進してきた。

会員の紹介によるある地主様の土地に関し、その実現の可能性の有無を土地調査・概要図面作成など具体的に検討してきたが、地主様の体調などの関係で、本件は中断している。

大企業との協力での実現の方法などの検討を継続している。

また、公共・準公共用地での共同事業のアイデアも出たので、検討を継続している。

2 年前の委員会設立時は、単に絵に描いた餅に過ぎなかったが、これらの活動を継続し、具体化に繋げた。

本年度は、まだ企画段階で、物件が確定出来なかったため、実施は、次年度以降に継続する。

本企画経費は、「仮払金」扱いとなっている。

「いやしのビル」計画の企画・推進

山本 IRI 理事長を中心に、IRI の本拠ともする、(仮称)「いやしのビル」構想を 10 年ほど前から提唱してきた。下記、都心「いやしのビル」計画を企画・推進し、実現する。地方にもフランチャイズ方式などで普及させます。

位置付け・所管・「いやしのビル」企画委員会の設置・予算処置

・本計画は、IRI 定款の(事業)第 5 条(1)②に定める、「保険、医療又は福祉の増進を図る研究と成果の普及事業」等に位置付ける。

・IRI 情報研究センター内に、「いやしのビル」企画委員会(委員長 山本幹男 IRI 理事長・IRI 情報研究センター長)を設置し、本件をこれが所管する。目的のための最適な計画、必要な法務・財務も含めて研究し、企画・実行する。

・この実現のために、IRI の準備金(移転等)を活用する。下記の必要な借入れを起こす。

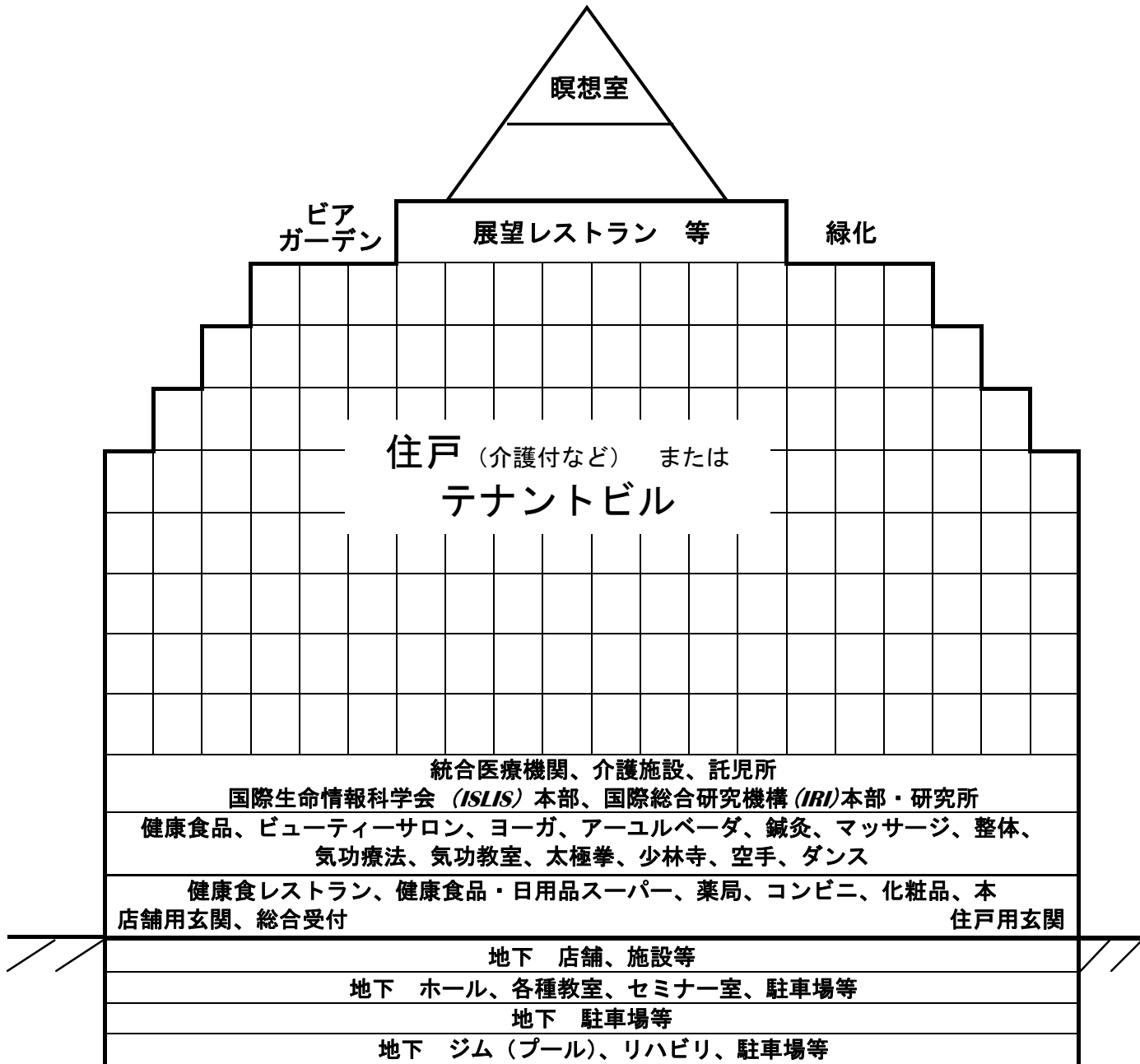
・IRI 総会は、本件の具体化は理事会に一任する。

都心「いやしのビル」計画 概要

1. 「(仮称)いやしのビル」を都心の駅 5 分以内程に建設する。
2. 建設用土地(商業地) 1,000 坪程を入手する。地主・企業・公共団体等の協力を得る方法も視野に入れる。
3. そこに、付加価値付のビルを建築する。
4. その内の、多くの部分は、「いやされたい方」にお住み頂く(この場合、初期投資の全部または大半を回収出来る。また、ビルの管理費の一部が確保できる)。他の良い方法も模索する。

5. 残りのスペースには、「いやしたい方」(統合医療機関、代替医療、IRI などを含む)や必要施設(会議室、スーパーなど)にご利用頂く。外来者にも開放する。(この事により、ビル運営費などが捻出できる。)
6. 企画・設計・土地・建物・諸費等の初期投資額は、概算100億円規模となる。
7. この資金の大半は金融機関からの融資を受ける(大部分は数年の短期融資とする。場合によっては、一部は長期融資を受ける。) 地主や企業・公共団体等の協力を得る方法も検討する。
8. 当計画の効果：
 - ・「いやされたい方」・「いやしたい方」双方に喜ばれる、いやしの拠点ビルが実現し、将来の保険・医療・福祉等を先導するものとして、多大な貢献をする。
 - ・雇用の促進： 中規模以上のビルとなるので、このビルの企画・設計・建設・広報・開業・運営・保守の過程で、多くの雇用を促進する
 - ・経済の活性化： 約100億円規模の事業となるので、貢献する。

(仮称)「いやしのビル」 概念断面図



本構想の権利は NPO 法人国際総合研究機構(IRI)が所有しています。 禁無断類似 転載・企画・設計・建設

情報・研究センター 報告 (中心 本部内、 分室、支部その他各地に分散)

「いやしのビル」計画は前の本部の項に記した。

- ・ 脳内変化の研究 脳波など使用による脳内変化の研究を継続した。
- ・ 統合医療・代替医療の評価研究
気を入れた生体試料のバイオフィトン・赤外線やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的有意に変化する事に関する研究を継続発展させた。
- ・ 潜在能力の研究
人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続した。
2013.4 研究論文「瞑想者のキュウリへの非接触効果」に引き続き、「ピラミッド型構造物が関与した特異な非接触効果の発見」に関する研究論文を外国誌に投稿を開始した。
(この論文は、2015.5 に下記外国紙に掲載された。)
O. Takagi, M. Sakamoto, H. Yoichi, H. Kokubo, K. Kawano, M. Yamamoto "Discovery of an Anomalous Non-contact Effect with a Pyramidal Structure"
International Journal of Sciences 4(5), 42-51 (2015)
(URL)
http://www.ijsciences.com/pub/article/714?utm_contents=ZEdGc11XZHBRR0V0YVhKcExtOXladw
- ・ 教育・研究協力 明治大学などに人的協力をした。
- ・ 生体計測サービス 健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続実施した。
- ・ テレビ番組制作に対する生体計測支援 テレビ番組制作に対する生体計測の支援をした。
- ・ 人間サイエンスの会 超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う国会議員連盟「人間サイエンスの会」の講演会 (一般人の参加も可) の共催・企画・運営支援を継続して行なった。主として国会議員会館内での開催が、2015年3月で、創立18年で171回となった。(この講演会は、2015年4月の172回後に、議員会館の使用が困難となり、その後中断中。)
- ・ IRI-College 「IRI-College」の「潜在能力研究科」E-講座を開講「脳を知ろう！」を継続中。大学教授クラスの参加者も得ている。他のテーマを立ち上げる方向も検討中。
- ・ 統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及
本事業に取り組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能な事から実施する団体との協力体制を築く。
- ・ 国際生命情報科学会主催 生命情報科学シンポジウム、関連出版等支援
「第38回」2014年8月23日(土)～26日(火)、北杜市・増富温泉郷にて、開催を共催・支援した。
北杜市の公式後援もあり、「公開講座」を含め、延べ500人を超える、過去最大参加者を得た。
当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol. 32, No. 2の製作支援を行った。
「第39回」2015年3月14日(土)・15日(日) 東邦大学 医療センター大森病

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI) 総会議案 平成 27 年 6 月 20 日開催 2015/6/20 版
院にて、開催を共催・支援した。当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol. 33, No. 1 の製作支援を行った。

- IRI 創造未来研究所 2013 年 6 月 1 日付で設立した 所長 木戸マミ、 副所長 木戸義勇
趣意骨子：多領域の専門知識と社会の動向に関する情報を基に、科学的、全人間的視点および直感から未来の予測やモデルを考え、創造的未來の実現を目指すことを目的とする。
昨年度に引き続き、研究を継続中。
- IRI 北杜健康研究センター 2013 年 10 月 1 日付で設立した 理事長 高橋武生
趣意骨子：山梨県北杜市を中心として、健康法を研究開発し・実施し、普及を図る。
昨年度に継続し、活動を継続中。
- 幸福社会研究所(WHI) (2012 年 6 月創立)
昨年度、理念創りとして、「地球幸福憲章」を、20 回程の討論会・検討会の開催やネット上での議論を活発に実施し、起案した。それを「IRI 幸福社会研究所創立 2 周年記念「地球幸福憲章」検討会」・「IRI 幸福社会研究所の総会」に諮り、確定させた。

その後の「地球幸福憲章」の普及・組織活動などは、NPO-IRI から独立した、上部団体に属さない「地球幸福憲章ネットワーク」の「世界本部」や「日本本部」が実施することとした。
その組織が、高名な提唱者や賛同者を集め、2014. 9. 9 に学士会館にて発表会と記者会見を実施した。

平成26年度 事業報告
平成26年4月1日～平成27年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 報告

IRI 弘前支部は、事業を拡大し青森県内及び宮城県、北海道、広島県への遠隔画像診断事業を行なっている。現在は、15施設から画像診断支援委託を受け、事業展開を行なっている。

青森県内医療機関は引き続いて経営状態が厳しい現状に変化はないが、県内外を問わず引き続き、遠隔画像診断システムの年間保守契約の締結を行ない保守・点検を定期的に行っているとともに、システムの統一化を図り業務の向上効率化を図りたい。

以上

平成26年度 決算報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

IRI 弘前支部・H26年度事業決算書

分類	科 目	収入金額	支出金額
売上高	売上高（読影業務受託費）	10,707,551	
	売上高（その他）	11,187,936	
	売上金額合計	21,895,487	
売上原価	売上原価（対医師業務謝金）		8,996,400
	売上原価（その他）		10,048,150
	売上原価合計		19,044,550
販売費・ 一般管理費	人 件 費		777,600
	上 納 金①弘前支部		300,000
	支 払 手 数 料		41,418
	家 賃		0
	保 守 費		754,000
	預り金（源泉税）		918,000
	仮 受 金		23,328
	事 務 用 品 費		3,230
	諸 会 費		2,000
	販売費・一般管理費合計	0	2,819,576
営業外収益	受取利息	73	
	受取利息合計	73	
利益	営業利益		31,361
	経常利益		31,434

平成26年度 事業報告
平成26年4月1日～平成27年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

長谷支部 報告

事業名 健康づくり事業
事業内容 地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用し、健康づくりの調査研究
実施日 平成26年4月1日～平成27年3月31日
実施場所 長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等

従事者の数 3名
受益対象者の範囲、人数 研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入 0千円
支出 0千円

内容： 長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行った。

- ・月一回 福祉施設等に於いてボランティアで気功施療。
- ・月二回 岐阜県関市で気功施療会に参加。
- ・その他長谷地域内で食育などの調査研究。
- ・東京などで開催される各種研究会などへ参加。

月一回開催していた気功施療勉強会が講師の都合により、23年5月を持って休止することとなった。それに伴い収入がなくなり、活動に影響が出た。引き続き、個人が負担することにより、岐阜県関市での気功施療会、各種研究会など学会への参加費も自費参加することとなった。

平成25年度 活動計算書 の 訂正

昨年の総会時の書類の誤りの訂正：平成25年度 活動計算書 に、「いやしのビル」計画が実現する場合の予算書にあった、100億円の借入と支払(仮払)の双方が、決算書に編集する時に、実施していないのにそのまま残ってしまったので、それらを書類から除去する訂正をし、下表とする。

(法第28条第1項関係様式)

平成25年度 活動計算書		
平成25年4月1日～平成26年3月31日		
特定非営利活動法人 国際総合研究機構		
科目	金額 (単位：円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	92,000	
・独自会費	1,287,000	1,379,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	1,510,000	1,510,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	19,217,750	
・保健、医療、福祉事業収益	17,208,504	
・国内・国際研究交流事業収益	4,500,000	40,926,254
4 その他収益		
・受取利息	8,057	
・雑収入	234,120	242,177
経常収益計		44,057,431
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
業務委託費	28,508,402	
旅費交通費	197,456	
協力費	468,000	
消耗品	1,128,477	
会議費	487,324	
通信・光熱・水道費	687,105	
借料・移転費等	1,842,000	
印刷費	1,327,575	
成果発表経費	253,256	
減価償却	115,971	
雑費	391,059	
その他の経費計	35,406,625	
事業費計		35,406,625
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	239,500	
人件費計	239,500	
(2)その他経費		
消耗品	1,483,424	
会議費	57,235	
通信・光熱・水道費	794,998	
借料・移転費等	1,578,000	
租税公課	20,000	
減価償却	121,642	
雑費	116,370	
その他の経費計	4,171,669	
管理費計		4,411,169
経常費用計		39,817,794
当期経常増減額		4,239,637
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等)前期繰越	37,550,000	
2 土地・建設等借入金(IRI内部)	1,713,949	39,263,949
経常外収益計		39,263,949
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	41,780,000	
2 土地・建設等仮払金(当期増)	1,713,949	43,493,949
経常外費用計		43,493,949
当期正味財産増減額		9,637
前期繰越正味財産額		253,451
次期繰越正味財産額		263,088

平成 26 年度 活動計算書
平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	76,000	
・独自会費	1,423,000	1,499,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	1,203,000	1,203,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	19,300,000	
・保健、医療、福祉事業収益	21,895,487	
・国内・国際研究交流事業収益	4,400,000	45,595,487
4 その他収益		
・受取利息	7,837	
・雑収入	328,000	335,837
経常収益計		48,633,324
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費	32,449,667	
旅費交通費	31,650	
協力費	676,000	
消耗品	2,244,825	
会議費	523,425	
通信・光熱・水道費	1,044,182	
借料・移転費等	1,869,948	
印刷費	1,746,720	
成果発表経費	447,300	
減価償却	182,237	
雑費	1,613,293	
その他の経費計	42,829,247	
事業費計		42,829,247
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	452,900	
人件費計	452,900	
(2) その他経費		
消耗品	2,232,013	
会議費	203,783	
通信・光熱・水道費	887,524	
借料・移転費等	1,623,084	
租税公課	0	
減価償却	121,642	
雑費	120,624	
その他の経費計	5,188,670	
管理費計		5,641,570
経常費用計		48,470,817
当期経常増減額		162,507
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等) 前期繰越	41,780,000	
2 土地・建設等借入金(IRI内部)	1,694,967	43,474,967
経常外収益計		43,474,967
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	41,940,000	
2 土地・建設等仮払金(当期増)	1,694,967	43,634,967
経常外費用計		43,634,967
当期正味財産増減額		2,507
前期繰越正味財産額		263,088
次期繰越正味財産額		265,595

1.2 平成 26 年度 決算報告 (貸借対照表) (案)
(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 26 年度貸借対照表
平成 27 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	39,210,772		
前払い金	0		
仮払い金	3,408,916		
未収金	4,150,358		
流動資産合計		46,770,046	
2 固定資産			
有形固定資産			
什器備品	717,441		
固定資産合計		717,441	
資産合計			47,487,487
II 負債の部			
1 流動負債			
・前受け金	114,000		
・未払い金	5,167,892		
流動負債合計		5,281,892	
2 固定負債			
・負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
・準備金(移転等)	41,940,000		
		41,940,000	
負債合計			47,221,892
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		263,088	
当期正味財産増減額		2,507	
正味財産合計			265,595
負債及び正味財産合計			47,487,487

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の増減の内訳						
科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
什器備品	1,355,359	0	0	1,355,359	△637,918	717,441
合計	1,355,359	0	0	1,355,359	△637,918	717,441

1.2 平成26年度 決算報告 (財産目録) (案)

(法第28条第1項関係様式)

平成26年度財産目録
平成27年3月31日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
(単位：円)

科 目・摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金 (情報・研究センター)	783,751	
手元現金 (NS)	2,033	
手元現金 (IRI-College)	44,277	
みずほ銀行普通預金① (小口)	4,322,218	
みずほ銀行普通預金② (大口)	8,758,285	
みずほ銀行普通預金③ (引落用1)	228,432	
みずほ銀行普通預金④ (引落用2)	102,415	
みずほ銀行普通預金⑤ (IRI-College)	246,236	
みずほ銀行普通預金⑥ (NS部会)	89,716	
みずほ銀行普通預金⑦ (弘前支部)	1,038,438	
みずほ銀行普通預金⑧ (幸福科学研究所)	138,032	
ゆうちょ銀行①	38,015	
ゆうちょ銀行② (IRI-College)	365,080	
ゆうちょ銀行③ (幸福科学研究所)	15,712	
ゆうちょ銀行④ (NS部会)	25,048	
上伊那農業協同組合普通預金	290	
京葉銀行定期預金	13,006,796	
都民銀行定期預金	10,005,998	
仮払い金 (IRI-IP) (当年度 1,694,967円増)	3,408,916	
未収金 (情報・研究センター)	900,000	
未収金 (弘前支部)	3,250,358	
流動資産合計		46,770,046
2 固定資産		
有形固定資産		
什器備品		
コピー機1台	140,402	
コンピューターシステム一式	80,063	
脳波測定器	270,667	
3Dプリンター	226,309	
固定資産合計		717,441
資産合計		47,487,487
II 負債の部		
1 流動負債		
前受け金		
平成27年度NS会費	114,000	
未払い金		
情報・研究センター事業委託費・経費	1,450,534	
弘前支部読影料・読影委託料・手数料	3,717,358	
流動負債合計		5,281,892
2 固定負債		
負債	0	
固定負債合計		0
3 準備金		
準備金 (移転等) (当年度 160,000円増)	41,940,000	
負債合計		41,940,000
正味財産合計		47,221,892
		265,595

1.3 平成 26 年度 監査報告 (案) <理事会/総会 審議事項③>

北川壽昭監事と大山玄監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの平成 26 年度の事業報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を受け承認された。監査報告書を最終頁に添付した。

1.4 平成 27 年度 事業計画 (案) <理事会/総会 審議事項④>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

平成 27 年度 事業計画書

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、代替医療、人間の潜在能力、理念政策、未来創造予測、等に関する研究と成果の普及を行なう。
- (2) 保健、医療、福祉事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保険・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等を行なう。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なう。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	100	国内外一般人 多数	30,000
保健、医療、福祉事業	健康づくり (長谷)、医用画像診断支援、等 (弘前)、統合医療・代替医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人 多数	60,000
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催、関連出版等支援、等	通年	東京、神奈川	50	国内外研究者、一般人 多数	8,000

平成 27 年度 事業計画
平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

本部 ならびに 情報・研究センター 計画

本部 計画 (在 千葉市稲毛区園生町)

- 事業計画の推進** 以下の当法人の事業計画を統括し、推進する。
- 他法人化の検討** NPO 以外の、他の法人化 社団法人や財団法人 との利害得失の検討を継続する。
- 本拠ビル計画** (仮称)「いやしのビル」構想 を、予算処置を含め継続する。
・IRI総会は、本件の具体化は理事会に一任する。

情報・研究センター 計画 (中心 本部内、 分室、支部その他各地に分散)

- ・国際生命情報科学会主催 生命情報科学シンポジウム、関連出版等支援
 - ・「第 40 回」2015 年 8 月 28 日 (金)～31 日 (月) 長野県伊那市長谷「入野谷」にての開催を共催し、支援する。
当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.33, No.2 の製作支援を行なう。
 - ・「第 41 回」2016 年 3 月 19 日(土)・20 日(日) 東邦大学 医療センター大森病院にての開催を共催し、支援する。
当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.34, No.1 の製作支援を行なう。
- ・IRI-理論物理学研究所 を 種市 孝 IRI 会員 (ISLIS 会員) を所長として、IRI 情報研究センター内に新設する。
設立趣旨：理論物理学の研究を通じて、宇宙の構造、心身問題の解明に寄与する。

最近も既に、海外査読付学術雑誌(Neuro Quantology)に論文が受理されている。
予算は、独立採算制で所長が責任を持って運用する。
- ・その他は、前年度を継続する。

平成 27 年度 事業計画
平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 計画

1. 今期は現在進めている複数病院との読影契約が進行しており、依頼件数が増えることにより一定の利益を上げられることが見込まれ、前年度比 20%増の売上を目指す。

今後とも、着実に依頼病院数を増加し、優れた契約読影医の確保に留意して、地域放射線医療に貢献して行く。

2. 今期の計画

1) 読影の依頼を受ける施設数を現状の 15 施設から 20 施設に増大する。

読影依頼件数の急減等の事態に備え、引き続き依頼施設の増加に尽力する。

2) 遠隔読影に使用しているコンピュータシステムの更新、システムの増設等も整ってきているので早い時期に遠隔画像診断システムの事務作業等の効率化を図る。

長谷支部 計画

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用し、健康づくりの調査研究
実施日	平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等

従事者の数	10名
受益対象者の範囲、人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	110千円
支出	110千円

内容：長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行う。

- ・月一回 福祉施設等に於いてボランティアで気功施療を行う。
- ・月二回 岐阜県関市で気功施療会に参加。
- ・その他長谷地域内で食育などの調査研究。
- ・東京などで開催される各種研究会などへ参加。

1.5 平成27年度予算計画(案) <理事会/総会 審議事項⑤>

(法第28条第1項関係様式)

平成27年度 活動予算書

平成27年4月1日~平成28年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
・年会費(入会金含む)	200,000		
・独自会費	2,000,000	2,200,000	
2 受取寄附金			
・受取寄附金	6,400,000	6,400,000	
3 事業収益			
・科学技術、文化、教育事業収益	30,000,000		
・保健、医療、福祉事業収益	60,000,000		
・国内・国際研究交流事業収益	8,000,000	98,000,000	
4 その他収益			
・受取利息	10,000		
・雑収入	150,000	160,000	
経常収益計			106,760,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当等	15,000,000		
人件費計	15,000,000		
(2)その他経費			
業務委託費	60,000,000		
旅費交通費	1,000,000		
協力費	5,000,000		
消耗品	3,000,000		
会議費	3,000,000		
通信・光熱・水道費	2,000,000		
借料・移転費等	3,000,000		
印刷費	2,000,000		
成果発表経費	1,500,000		
減価償却	1,000,000		
雑費	1,000,000		
その他の経費計	82,500,000		
事業費計		97,500,000	
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当等			
人件費計	1,000,000		
(2)その他経費			
消耗品	3,000,000		
会議費	500,000		
通信・光熱・水道費	1,500,000		
借料・移転費等	2,000,000		
租税公課	200,000		
減価償却	500,000		
雑費	300,000		
その他の経費計	8,000,000		
管理費計		9,000,000	
経常費用計			106,500,000
当期経常増減額			260,000
III 経常外収益			
1 準備金			
・準備金(移転等)	41,940,000		
2 土地・建設等借入金	10,000,000,000	10,041,940,000	
経常外収益計			10,041,940,000
IV 経常外費用			
1 準備金			
・準備金(移転等)	42,200,000		
2 土地・建設等仮払金	10,000,000,000	10,042,200,000	
経常外費用計			10,042,200,000
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			265,595
次期繰越正味財産額			265,595

<理事会/総会 審議事項⑥>

平成 27 年度 活動予算書
平成 27 年 4 月 1 日~平成 28 年 3 月 31 日
(参考資料 実施指針)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位: 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	100,000	
・独自会費	500,000	600,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	2,200,000	2,200,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	21,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	20,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	5,200,000	46,200,000
4 その他収益		
・受取利息	10,000	
・雑収入	150,000	160,000
経常収益計		49,160,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	2,000,000	
人件費計	2,000,000	
(2) その他経費		
業務委託費	30,000,000	
旅費交通費	30,000	
協力費	2,000,000	
消耗品	3,000,000	
会議費	300,000	
通信・光熱・水道費	1,000,000	
借料・移転費等	2,000,000	
印刷費	1,500,000	
成果発表経費	500,000	
減価償却	130,000	
雑費	500,000	
その他の経費計	40,960,000	
事業費計		42,960,000
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	500,000	
人件費計	500,000	
(2) その他経費		
消耗品	2,000,000	
会議費	200,000	
通信・光熱・水道費	1,000,000	
借料・移転費等	1,800,000	
租税公課	200,000	
減価償却	100,000	
雑費	300,000	
その他の経費計	5,600,000	
管理費計		6,100,000
経常費用計		49,060,000
当期経常増減額		100,000
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等)	41,940,000	
2 土地・建設等借入金	10,000,000,000	10,041,940,000
経常外収益計		10,041,940,000
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	42,040,000	
2 土地・建設等仮払金	10,000,000,000	10,042,040,000
経常外費用計		10,042,040,000
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		265,595
次期繰越正味財産額		265,595

1.6 役員選出 (案) <理事会/総会 審議事項⑦>

平成 27 年度 役員名簿 (案)
(平成 27 年 7 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日まで)

平成 27 年 7 月 1 日版
特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役名	氏名	所属・肩書	備考
会長 (理事外)	高良 和武	(財) 総合科学研究機構 理事長、(学) 筑波研究学園 会長、 東京大学 名誉教授、 元 科学技術庁 参与	元 理事長 (名誉職)
理事長	山本 幹男	IRI 生体計測研究所 所長、国際生命情報科学会 (ISLIS) 理事長 (元会長)・編集委員長、元 東邦大学理学部 客員教授 元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究室長、 元 ワシントン大学 にて研究	情報・研究 センター長
副 理事長	河野 貴美子	IRI 健康科学研究所 所長、IRI 生体計測研究所 副所長、 国際生命情報科学会 (ISLIS) 副会長 (元会長)・事務局長、 元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学	
理事	池上 直彦	長野県 伊那市長谷総合支所長、元 産業振興課長	長谷支部長
理事	鈴木 エドワード	鈴木エドワード建築設計事務所 代表取締役	
理事	ベッカー カール ブラッドリー (BECKER CARL BRADLEY) (別華 薫)	京都大学大学院 こころの未来研究センター 教授	京都大 支部長
理事	三宅 俊明	PSP 株式会社 取締役 会長	弘前支部長
理事	向井 俊博	(有) コパン 代表取締役、 元 富士通デジタル・テクノロジー (株) 取締役	
監事	北川 壽昭	国際生命情報科学会 (ISLIS) 幹事、H・K 朝日研究所 所長、 元 日本電気 医療機器事業部 エグゼクティブエキスパート	
監事	大山 玄	IRI 主任研究員、多摩リハビリテーション学院 非常勤講師、 元 郵政省電波研究所 主任研究官、 元 徳島大学医学部 講師	

役員外

IRI 幹事： IRI 情報研究センター 研究部長 小久保 秀之
技術部長・主任研究員 世一 秀雄
主任研究員 高木 治 (IRI 事務局長)
実務員 土橋 秀典 (IRI 事務局次長)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI:アイリ) 組織表 (案) 2015 年 7 月 1 日

<p>■ IRI 会長 (名誉職) 高良 和武 (財) 総合科学研究機構 理事長、(学) 筑波研究学園 会長、東京大学名誉教授、元科学技術庁 参与)</p>	<p>■ IRI 長谷支部 (従たる事務所) 支部長: 池上 直彦 理事 (長野県 伊那市長谷総合支所長、元 伊那市観光協会観光プロモーター) 電話: 0265-98-2211, Fax: 0265-98-2029, E-mail: 00093@inacity.jp 支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654</p>
<p>■ IRI 理事長 山本 幹男 (元 東邦大学 客員教授、元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究室長、元 ワシントン大学 研究員、元 千葉大学 客員助教授、元 東北大学 講師) 電話 090-9232-9542, Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>	<p>■ IRI 弘前支部 (従たる事務所) 支部長: 三宅 俊明 理事 (PSP 樹代表取締役 会長) 〒106-0031 東京都港区西麻布 4-16-13 西麻布 2 森ビル (8 階 PSP 内) 電話: 03-3406-2310, Fax: 03-5485-2479 E-mail: miyake.t@psp.co.jp</p>
<p>■ IRI 副理事長 河野 貴美子 (IRI 健康科学研究所 所長、国際生命情報科学会 副会長、元 日本医科大学)</p>	<p>■ IRI 京都大支部 支部長: 別華 薫 (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都大学大学院こころの未来研究センター 教授) 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田下阿達町 46 電話: 075-753-6645, Fax: 075-753-9673 E-mail: becker.carlbradley.5e@kyoto-u.ac.jp</p>
<p>■ IRI 本部 (主たる事務所) (IRI 連絡先 当欄下記) ■ IRI 情報・研究センター 本部長・センター長: 山本 幹男 理事長 事務局長: 高木 治 IRI 生体計測研究所 主任研究員 実務主任: 古谷 祐子 IRI 連絡先 〒263-0051 千葉県稲毛区園生町 1108-2 4 階 電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482 E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/</p>	

海外支部

<p>■ IRI 北戴河支部 (中国河北省) 担当: 王 鳳桐 主任研究員 (中国 河北省 医療気功病院 院長) 河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 号 電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: IRI 情報・研究センター</p>
--

研究組織等

<p>■ IRI 生体計測研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 山本 幹男 理事長 (元 東邦大学 理学部 客員教授、元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究室長)</p>	<p>■ IRI 幸福社会研究所 (連絡先: IRI 情報・研究センター内)</p>
<p>■ IRI 生体放射研究室 (IRI 情報・研究センター内)</p>	<p>■ IRI 生命哲学不知火研究所 〒771-2106 徳島県美馬市美馬町喜来市 70-7 北岡秀二事務所内 電話: 0883-63-2700 Fax: 0883-63-4177 E-Mail: ryozan@stannet.ne.jp</p>
<p>■ IRI 健康科学研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学)</p>	<p>所長: 北岡 秀二 (国際生命情報科学会 特別顧問、人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・参議院議員・参議院文教科学委員長)</p>
<p>■ IRI 健康法普及会 (IRI 健康科学研究所 付属) 会長: 伊藤 正敏 (東北大学 名誉教授、仙台画像検診クリニック 院長)</p>	<p>■ 創造未来研究所 〒300-2622 茨城県つくば市要 315-85 電話: 029-864-2091 E-Mail: sozo-mirai@hotmail.co.jp</p>
<p>■ IRI 北杜健康研究センター 理事長: 高橋 武生</p>	<p>所長: 木戸 マミ (国際生命情報科学会 常務理事、元 東北学院大学 教授)、副所長: 木戸 義勇</p>
<p>■ IRI 理論物理学研究所 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 1-35-22 E-Mail: sanshiro201@dream.bbexcite.jp Fax: 042-356-0283 所長: 種市 孝 (元 東京大学、電気通信大学)</p>	<p>■ IRI 倫理委員会 委員長: 河野 貴美子 IRI 副理事長</p>

<p>■ IRI-College (アイル・カレッジ) 学 長: 山本 幹男 理事長 http://iri-college.org/ 副学長: 河野 貴美子 副理事長 E-mail: npo.iri.college@gmail.com</p>	<p>■ IRI 自然愛好会・自然研究会 (IRI 情報センター内) 会長: 世一 秀雄 (IRI 生体計測研究所 主任研究員) E-mail: yoichi@npo-iri.org</p>
--	--

<p>■ IRI-NS 部会 (連絡先右欄) (残務整理中) 部会長: 河野 貴美子 副理事長 (「人間サイエンスの会」世話人代表、元 東邦大学 理学部 非常勤講師、国際生命情報科学会 副会長、元 日本医科大学) E-mail: nsnpoiri@gmail.com http://NPO-IRI.org</p>	<p>■ IRI-NS 部会 実務担当 (残務整理中) 山本 景 (「人間サイエンスの会」世話人代表代理) 所在: 〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 電話: 080-5401-3837, Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>
---	--

<p>■ IRI 「いやしのビル」企画委員会 委員長 山本幹男 IRI 理事長 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>

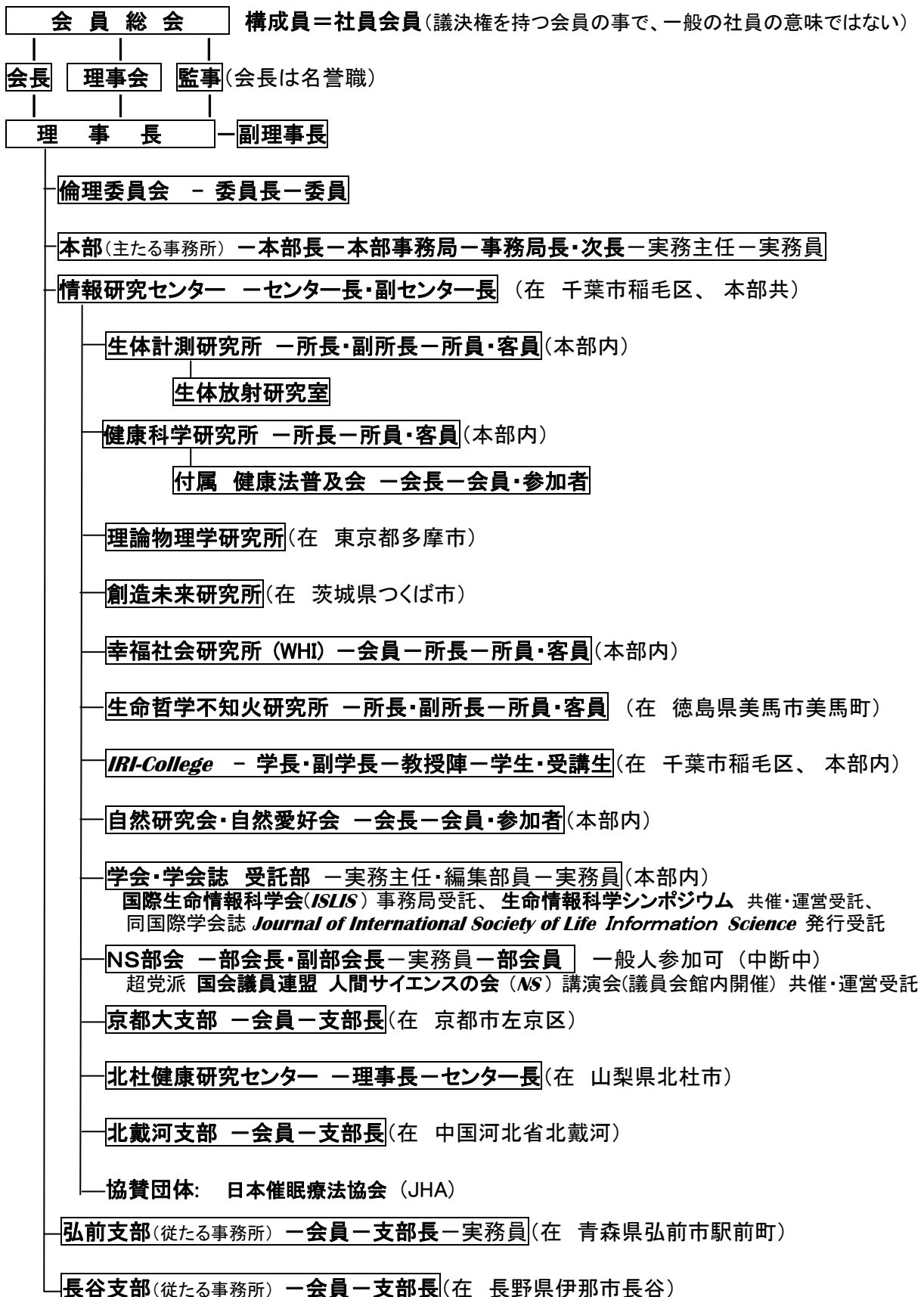
関連団体

<p>事務局受託: 「国際生命情報科学会 (ISLIS)」 http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org IRI 情報・研究センター内 共催・運営受託: 超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS) http://NPO-IRI.org 協賛団体: 日本催眠療法協会 (JHA) 代表理事 よしだ ひろこ (HPS 主宰) 電話 080-4801-3329 http://jha.jp.org/</p>

NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称: NPO-IRI、アイリ)

組 織 図 (案) 2015 年 6 月 9 日



平成26年度 監査報告書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
理事長 山本 幹男 殿

平成27年5月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの平成26年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。


監査の結果は下記の通りである。

記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事 北川 壽昭 

監事 大 山 亨 